



各コントロールについて

- VOLUME** オーバードライブ・サーキットのマスター・ボリュームとして機能します。
- BOOST** BOOST フットスイッチをオンにしたときのブースト量を設定します。
- GAIN** オーバードライブ回路の最大ゲインを設定します。
- BASS** 低域を 12 時の位置から +/-12dB のブースト / カットを行う。
- MIDDLE** 中域を 12 時の位置から +/-12dB のブースト / カットを行う。中心周波数は 660Hz です。
- TREBLE** 高域を 12 時の位置から +/-12dB のブースト / カットを行う。

DRIVE FOOTSWITCH ドライブ回路を ON/OFF します。

DRIVE フットスイッチを 1 秒以上長押しすると、DRIVE LED が点滅し、クリッピング・プログラム・モードになります。その後 DRIVE フットスイッチを短押しすると、クリッピング・プリセットが切り替わり、プリセットサウンドを試すことができます。使用したいクリッピング・プリセットが決定したら、DRIVE フットスイッチを 1 秒以上押し続けると、現在の設定が記憶され、クリッピング・プログラム・モードが終了します。

BOOST FOOTSWITCH ブースト回路を ON/OFF します。

BOOST フットスイッチを 1 秒以上長押しすると、BOOST LED が点滅し、ブースト・プログラム・モードになります。BOOST フットスイッチを短押しすると、ブースト・プリセットが切り替わり、プリセットサウンドを試すことができます。使用したいブースト・プリセット決定したら、BOOST フットスイッチを 1 秒以上押し続けると、現在の設定が記憶され、ブースト・プログラム・モードが終了します。

GAIN CYCLE

ゲインサイクル機能を使用するには DRIVE フットスイッチと BOOST フットスイッチを同時に押しします。フットスイッチを同時押しするたびに、ゲインは 25% から 100% になるまで 25% ずつ上がります。100% の次に押しすと、ゲイン・サイクルは再び 25% から始まります。

BOOST について

BOOST の特徴

ブースト回路は独自のトゥルー・バイパス・ループにあり、DRIVE 回路とは独立して使用できます。ブースト回路は、ベストセラーの PRISM Preamp ペダルに搭載されている AMP MODE と同じ、MOSFET ベースのブーストです。BOOST フットスイッチを押すだけでブースト回路をオン / オフできます。さらに、4 つのプリセットが用意されています。それぞれのプリセットは、オーバードライブ回路や他のペダルとの相互作用を変化させるために、わずかに異なる EQ が設定されています。

プリセットの変更

BOOST フットスイッチを 1 秒以上長押しすると、BOOST LED が点滅し、ブースト・プログラム・モードになります。BOOST フットスイッチを短押しすると、ブースト・プリセットが切り替わり、プリセットサウンドを試すことができます。使用したいブースト・プリセット決定したら、BOOST フットスイッチを 1 秒以上押し続けると、現在の設定が記憶され、ブースト・プログラム・モードが終了します。各プリセットの詳細は下記をご参照ください。

Preset 1 **YELLOW LED** ブライト・ブースト。太いオーバードライブをブーストする時や、より細いサウンドを作る時に。

Preset 2 **GREEN LED** ミッド・ブースト。プリセット 1 ほど薄くはなく、より多くのローを含む、ミッド・ブースト的性格。

Preset 3 **AQUA LED** テーラード・ブースト。GOLDEN BOY のどんなオーバードライブ・セッティングにも合う完璧なセッティング。

Preset 4 **BLUE LED** フルレンジ。トーンの色付けはありません！ギター本来のトーン。

GOLDEN BOY USER MANUAL

EASTER EGG! ※隠し機能

本機の昇圧回路にイースターエッグを仕込みました！この昇圧回路は、MOSFET トランジスタをベースにしています。MOSFET トランジスタは、クリップ時などに「アンプのような」特性を発揮するため、昇圧回路に使用するトランジスタとしては非常にポピュラーなタイプです。しかし、この回路には欠点もあります。市場で非常に人気のある MOSFET ブースト回路には、ブースト・ノブを回転させたときに非常に目立つバチバチ音が発生するものがあります。本機ではこの問題を修正し、ブースト・ノブを回しても完全に無音を実現しました。この問題を修正した唯一の欠点は、最も高いゲイン設定で約 5% の損失があることです。本機のブーストはそのままでも十分な音量が楽しめますが、もしあなたが純正を好んだり、ただ違いを試したいというのであれば、朗報があります。内部のジャンパーを動かすことで、100% のゲインでバチバチ音がする MOSFET ブーストに戻すことができます！静かか、バチバチ音か。選択はあなた次第です！

STND BOOST -MOSFET ブーストの我々のバージョン。同じトーン、ノイズなし。

ALT BOOST -MOSFET ブーストのモディファイ版。ノブを回すとバチバチと音がする。

OVERDRIVE について

OVERDRIVE の特徴

Golden Boy は Bluesbreaker/King of Tone 回路をベースにしているため、ジョン・メイヤーのオーバードライブトーンのような非常にオープンで非圧縮、透明感のあるサウンドです。本機はあなたのギターサウンドはそのままにオーバードライブとグリットを加えます。

本機が他の Bluesbreaker タイプの回路と異なる点は、演奏しながら足元（または MIDI）でゲインを調整することができる点です。演奏中に 4 段階のゲイン切り替えが可能なので、常時 ON のトーン・シェイパー、ローゲイン・トランスペアレント・オーバードライブ、ミッドゲイン・ドライブ、ハイゲイン・ソロ・ドライブの全てを屈んでセッティングを調整することなく使用できます。さらに本機では、4 つの異なるクリッピング・ダイオードをプリセットすることができ、それ自体でオーバードライブのクリップや歪み方のトーンやフィーリングを劇的に変化させることができます。

クリッピングダイオードプリセットの変更

DRIVE フットスイッチを 1 秒以上長押しすると、DRIVE LED が点滅し、クリッピング・プログラム・モードになります。その後 DRIVE フットスイッチを短押しすると、クリッピング・プリセットが切り替わり、プリセットサウンドを試すことができます。使用したいクリッピング・プリセットが決定したら、DRIVE フットスイッチを 1 秒以上押し続けると、現在の設定が記憶され、クリッピング・プログラム・モードが終了します。各プリセットの詳細は下記をご参照ください。

Preset 1 クラシック・スクリーマー。2 つの対称シリコンダイオードが、Tube Screamer の特徴であるクラシックなドライブとコンプレッションを生み出します。
GREEN LED

Preset 2 非対称クリッピング。3 つの非対称シリコン・ダイオードが、ギターの波形のトップとボトムの部分を異なるようにクリップし、より複雑で面白いトーンを生み出します。アグレッシブなリズム・パートを刻むのに最適なサウンドです！
MAGENTA LED

Preset 3 シンメトリカル・クリッピング。4 つの対称シリコン・ダイオードが、ギターの波形の上部と下部を均等にクリップし、よりフォーカスされたダイレクトなトーンを実現します。このスタイルのクリッピングを採用している 2 つの著名なペダルは、Timmy と King of Tone です。
BLUE LED

Preset 4 ヴィンテージ・マーシャル。2 つの RED LED は、ギターの波形の上部と下部を均等にクリップするために使用されます。この LED によりヘッドルームが非常に広くなり、ヴィンテージ・マーシャルと同様にオープンかつコンプレッションの少ないトーンが得られます。
AMBER LED

GOLDEN BOY はクリッピング・ダイオードを変更する際に、ペダルの出力をレベル・マッチングさせる回路を搭載しました。そのため、4 つのクリッピング・オプションを選択しても、音量レベルは一定に保たれます。つまり、クリッピング・モード間で聞こえる違いは、クリッピング・ダイオードのサウンドの違いによるものであり、他のデザインのように音量によるものではありません。

GAIN CYCLE について

GAIN CYCLE は、GAIN ノブの現在の設定を 4 等分しコントロールします。GAIN CYCLE の最後の #4 (100%) は、GAIN ノブの設定と同じゲインに設定されます。(GOLDEN BOY の GAIN ノブは最大ゲインで、各 GAIN CYCLE 設定はその最大値に対するパーセンテージだと考えてください。)

例えば 100% のゲインに設定されている場合は両方のフットスイッチを同時に押すたびに、ペダルのゲインは 100% になるまで 25% ずつ跳ね上がります。100% の次に押すと、ゲイン・サイクルは再び 25% から始まります。

使用例

(GAIN コントロールが 100% に設定されている場合)

Verse1 - ゲイン・サイクルを 25% に設定 - ブレイクアップ・トーンのややオーバードライブしたエッジ。

(GAIN CYCLE を押す)

Chorus - ゲイン・サイクルを 50% に設定 - 明確なオーバードライブ・トーン。

(GAIN CYCLE を押す)

Bridge - ゲイン・サイクルを 75% に設定 - 重めのオーバードライブ・トーン。

(GAIN CYCLE を押す)

Solo - ゲイン・サイクルを 100% に設定 - 重く飽和したオーバードライブ・トーン！

ヒント:BOOST を追加すると、オーバードライブをさらに強くブッシュし、無限のサステインを得ることができます！

GAIN CYCLE LED

DRIVE LED の明るさが変化し、選択したゲインのパーセンテージを知らせます。パーセンテージが高いほど、DRIVE LED は明るくなります。

GAIN CYCLE #1 - 消灯 - GAIN ノブ値の 25%。

GAIN CYCLE #2 - やや明るい - GAIN ノブ値の 50%。

GAIN CYCLE #3 - 明るい - GAIN ノブ値の 75%。

GAIN CYCLE #4 - 非常に明るい - GAIN ノブ値の 100%。

USER MANUAL

3 BAND EQUALIZER について

3 BAND EQUALIZER の特徴

- 調節幅が広いスタジオグレード EQ
- 12 時の位置から +/-12dB のブースト / カット
- ニュートラルまたはフラットに戻しやすいセンタークリック付き

3 BAND EQUALIZER の詳細

スタジオグレードの EQ が搭載され、驚異的な音色の柔軟性を実現しています。スタジオ EQ に搭載されている伝説的な Baxandall EQ をベースに、ギタリストが調節する必要のある全ての周波数に対応できるように最適化調整しました。極端な設定にすると余計な高域と低域を除去し甘いトーンを奏でます。

MIDI 機能

本機は、クリッピングプリセット、ゲインサイクル、ブースト EQ、そしてオーバードライブ・ブースト回路の ON/OFF を MIDI でコントロールできます。

使用ケーブル

GOLDEN BOY で MIDI を使用するには、MIDI (DIN-5) コネクタを TRS ケーブルに変換する 6.35mm(1/4") TRS Type A 仕様ケーブルが必要です。

MIDI チャンネルの変更

工場出荷状態では、MIDI チャンネル 1 が選択された状態です。変更するには、電源を入れながら、DRIVE フットスイッチを押し続け、フットスイッチを押したまま、BOOST フットスイッチを押すと MIDI チャンネル番号が一つずつ増えます。

LED が点滅し、選択した MIDI チャンネルを示します。(例:7 回点滅 = MIDI チャンネル 7)。LED が点滅した後、LED の点滅が終わったことが分かるように、2 秒間のポーズを挿入しました。LED は OD 1 フットスイッチを押している限り点滅、停止を続けます。希望の MIDI チャンネルを選択し、点滅を数えて確認したら、OD 1 フットスイッチを離すだけで、ペダルはこの MIDI チャンネルを保存し、再起動します。

コントロール・チェンジ (CC)

MIDI 機能へのアクセスは、コントロール・チェンジ (CC) で行います。以下は、MIDI でアクセスできる機能とそのアクセス方法のリストです。

CC #1 - DRIVE ON/OFF
(value of 127 = ON /value of 0 = OFF)

CC #2 - BOOST ON/OFF
(value of 127 = ON /value of 0 = OFF)

CC #3 - CLIPPING DIODES
(value of 1 = 2x SYMMETRICAL DIODES)
(value of 2 = 3x ASYMMETRICAL DIODES)
(value of 3 = 4x SYMMETRICAL DIODES)
(value of 4 = 2x SYMMETRICAL RED LED's)

CC #4 - GAIN CYCLE
(value of 1 = 25% GAIN)
(value of 2 = 50% GAIN)
(value of 3 = 75% GAIN)
(value of 4 = 100% GAIN)

CC #5 - BOOST EQ
(value of 1 = BRIGHT BOOST)
(value of 2 = MID BOOST)
(value of 3 = TAILORED BOOST)
(value of 4 = FULL BOOST)